



株式会社UKCホールディングス 株主様へのご案内

株主メモ

| | |
|-----------------|---|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 基準日 | 定時株主総会：毎年3月31日 |
| 剰余金の配当の基準日 | 期末配当：毎年3月31日 ※中間配当を実施するときの基準日は9月30日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月開催 |
| 公告方法 | 日本経済新聞 |
| ホームページ | http://www.ukcgroup.com/ |
| 証券コード | 3156 |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 郵便物送付先 (連絡先) | 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 |

【お知らせ】

●住所変更・単元未満株式の買取等のお問い合わせ先について
お取引口座のある証券会社にお問い合わせください。

●特別口座に記録された株式に係る各種手続きについて

下記の特別口座管理機関にお問い合わせください。

①株式移転前の株式会社ユーエスシー株式をご所有の株主様
〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
東京証券代行株式会社 事務センター
TEL 0120-49-7009

②株式移転前の共信テクノソニック株式会社株式をご所有の株主様
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-232-711

(特別口座の口座管理機関移転のお知らせ)

当社の特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社は、
2016年1月12日をもって次のとおり移転いたします。

なお、郵便物送付先(連絡先)につきましては、変更ございません。

移転後の所在地 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地
(神田錦町三丁目ビルディング6F)

●未払配当金のお支払いについて

支払期間経過後の配当金につきましては、株主名簿管理人である
三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。
ご郵送の場合は上記郵便物送付先までご送付ください。

株式会社UKCホールディングス
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11番2号
ゲートシティ大崎イーストタワー15階
TEL 03-3491-6575 FAX 03-3491-7825
<http://www.ukcgroup.com/>

証券コード：3156

2015年度第2四半期(第7期)
2015年4月1日～2015年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素からの皆様のご支援、ご高配に厚く御礼申し上げます。



代表取締役社長

福寿 幸男

当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日～9月30日)の当社グループにおきましては、海外のスマートフォン向け販売の回復等により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前年同期比で増加いたしました。

下半期の経営環境につきましては、スマートフォン市場は予断を許しませんが、堅調な車載市場や産業機器市場にビジネスチャンスが広がっております。当社グループとしましては、迅速な経営判断のもと、引き続き効果的・効率的な事業運営に努めてまいります。

さて、当社グループが属しておりますエレクトロニクス業界では、半導体メーカー同士の合従連衡、吸収合併が活発化しており、数十～数百億ドル規模の買収話が連日のように新聞紙上を賑わしています。当社のようなエレクトロニクス商社にとって、仕入先の半導体メーカーの合従連衡、買収劇は商権(仕入先や販売先)の流動化を招くリスクがありますが、同時に大きなチャンスでもあります。このような状況下、当社グループは、もともとの強みである民生市場に加えて、自動車、産業機器、通信市場向けの新たな仕入先、商材を積極的に開拓しており、来年度以降、目に見える成果を達成できる素地が整ってまいりました。また、自動車(先進運転支援、自動運転)向けのイメージセンサーにつきましても、2017年度からの大きな商談が決定しております。

当社は、激動のエレクトロニクス業界において、仕入先及び販売先のお取引先様から信頼される商社として、引き続き事業拡張(顧客軸、用途軸、機能軸)の取り組みを進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ 会社概要 (2015年9月30日現在)

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|--|---------|-------|----------|-------|--------|------|---------|---------|---------|--------|-------|-------|---------|--------|---------|-------|
| 商号 | 株式会社UKCホールディングス (英文名: UKC Holdings Corporation) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 本社 | 東京都品川区大崎一丁目11番2号 ゲートシティ大崎イーストタワー15階 TEL 03-3491-6575 FAX 03-3491-7825 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 設立 | 2009年10月1日 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 資本金 | 43億83百万円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | 各種半導体・電子部品、電子機器、システム機器販売事業、半導体等の信頼性試験・環境物質分析サービス及び、EMS事業等を営むこと、並びにこれらの事業を営む会社の株式又は持分を保有することにより、当該会社の事業活動を支配・管理すること | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 従業員数 | 単体250名 連結1,338名 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取締役及び監査役 | <table border="0"> <tr> <td>代表取締役社長</td> <td>福寿 幸男</td> </tr> <tr> <td>代表取締役副社長</td> <td>田口 雅章</td> </tr> <tr> <td>取締役副社長</td> <td>小島 茂</td> </tr> <tr> <td>取締役(社外)</td> <td>大根田 伸行*</td> </tr> <tr> <td>取締役(社外)</td> <td>島崎 憲明*</td> </tr> <tr> <td>常勤監査役</td> <td>森田 清文</td> </tr> <tr> <td>監査役(社外)</td> <td>秋山 治一*</td> </tr> <tr> <td>監査役(社外)</td> <td>松村 幸祐</td> </tr> </table> <p>*東京証券取引所の定める独立役員として届け出ております。</p> | 代表取締役社長 | 福寿 幸男 | 代表取締役副社長 | 田口 雅章 | 取締役副社長 | 小島 茂 | 取締役(社外) | 大根田 伸行* | 取締役(社外) | 島崎 憲明* | 常勤監査役 | 森田 清文 | 監査役(社外) | 秋山 治一* | 監査役(社外) | 松村 幸祐 |
| 代表取締役社長 | 福寿 幸男 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 代表取締役副社長 | 田口 雅章 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取締役副社長 | 小島 茂 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取締役(社外) | 大根田 伸行* | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取締役(社外) | 島崎 憲明* | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 常勤監査役 | 森田 清文 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 監査役(社外) | 秋山 治一* | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 監査役(社外) | 松村 幸祐 | | | | | | | | | | | | | | | | |

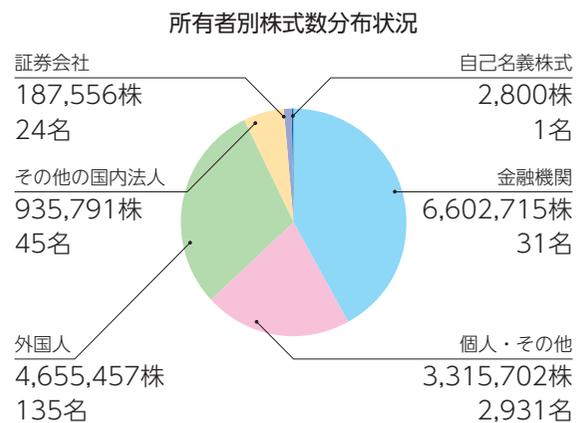
■ 株式の状況 (2015年9月30日現在)

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 57,000,000株 |
| 発行済株式総数 | 15,700,021株 |
| 株主数 | 3,167名 |

■ 大株主

| 株主名 | 株式数 (千株) | 持株比率 (%) |
|---|-------------|-------------|
| みずほ信託銀行(株) 退職給付信託ソニー株003口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行(株) | 2,234 | 14.23 |
| BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO) | 1,441 | 9.18 |
| みずほ信託銀行(株) 退職給付信託東京都民銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行(株) | 623 | 3.97 |
| (株)三菱東京UFJ銀行 | 496 | 3.16 |
| 日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口) | 496 | 3.15 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口) | 483 | 3.07 |
| 中山 邦子 | 380 | 2.42 |
| (株)みずほ銀行 | 370 | 2.35 |
| 明治安田生命保険(相) | 295 | 1.88 |
| 資産管理サービス信託銀行(株)(年金信託口) | 290 | 1.84 |

■ 株式分布状況



■ トピックス

UKCグループの海外展開

当社グループは、その売上の4分の3をアジアを中心とする海外で獲得しています。生産地として、また市場としても成長を続けるアジアでの事業拡大が経営課題の一つです。ここでは、当社グループの海外展開の新しい取り組みについてご紹介します。

■ EMS(電子機器受託製造サービス)事業 ベトナムへの進出

当社グループのEMS事業は、主に中国広東省東莞市の自社工場において、液晶モジュール等向けにSMT(表面実装技術)を用いた部品実装の受託サービスを行っており、同事業の売上高は年間300億円に迫る規模となっています。近年、ベトナムではスマートフォンや液晶のメーカーの進出、投資が相次いでいます。当社グループもその需要を獲得すべく、良質かつ中国と比較すると安価な労働力を有するベトナムにEMS事業の新工場を設立することとしました。現在、ベトナム北部ハノイ近郊のハナム省に最大10ライン設置可能な工場を建設中で、2016年4月に操業を開始する予定です。

■ 中国 新営業拠点の設立

近年、中国の液晶パネル産業の成長は著しく、生産能力の拡大、技術力の向上ともに目覚ましいものがあります。当社グループは、中国の深圳、上海、北京の各拠点で半導体・電子部品の営業活動を行っていますが、液晶パネル産業の需要をより一層取り入れることを主目的として、安徽省合肥市に新しく営業拠点を構えることとしました。2015年12月中には営業を開始する予定です。



UKCグループの業績をご報告します

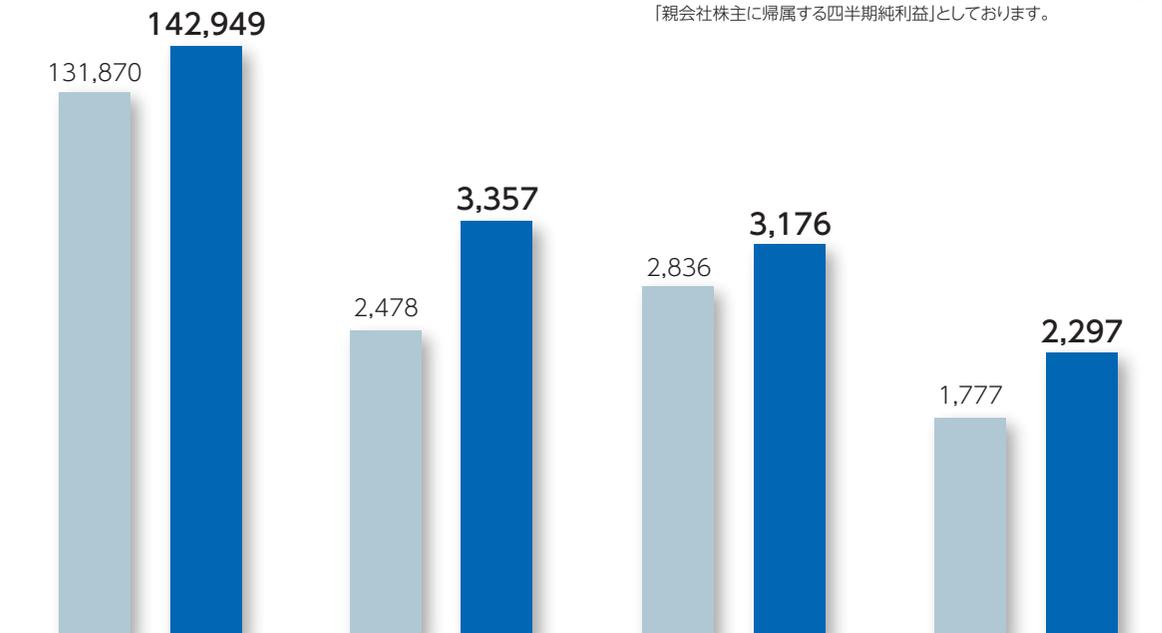
より詳細な情報は当社ホームページへ

UKC 決算短信

検索

■ 四半期連結損益計算書 (単位:百万円)

■ 前第2四半期累計期間 ■ 当第2四半期累計期間
 ※「企業結合に関する会計基準」等を適用し、当期より、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。



売上高

POINT

前年同期比
+111億円
 (+8.4%)

ポイント

■主に、海外のスマートフォン向け販売の回復により前年同期比増

営業利益

POINT

前年同期比
+8.8億円
 (+35.5%)

ポイント

■増収に加えて、前年同期のWintek社関連貸倒引当金の影響も剥離し、大幅増益

経常利益

POINT

前年同期比
+3.4億円
 (+12.0%)

ポイント

■第2四半期末の円高傾向もあり、為替差損益は悪化(334百万円差益⇒111百万円差損)したものの、増益

親会社株主に帰属する四半期純利益

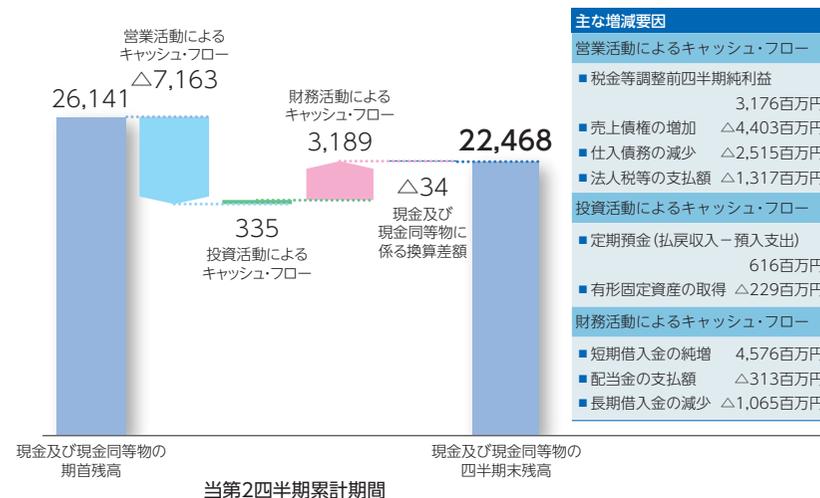
POINT

前年同期比
+5.2億円
 (+29.3%)

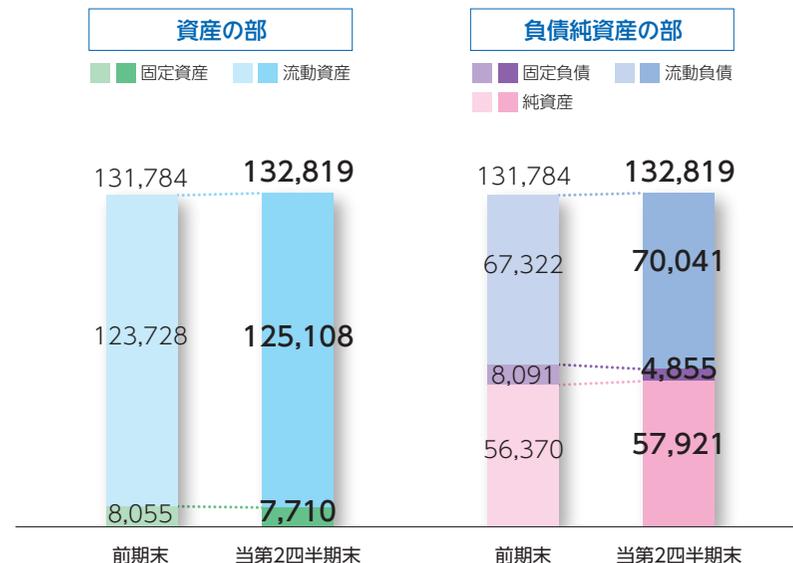
ポイント

■経常利益増益に伴い、親会社株主に帰属する四半期純利益も前年同期比増

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)



■ 四半期連結貸借対照表 (単位:百万円)



UKCグループのセグメント別業績状況

UKCグループは、ソニー製を中心とした半導体及び電子部品並びに電子機器等を扱う日本有数のエレクトロニクス商社です。

事業セグメントは、イメージセンサーやタッチパネル及び液晶パネル関連部材の取扱いを中心とする半導体及び電子部品事業、放送用カメラをはじめとする業務用製品の取扱いを中心とする電子機器事業、NFC[※]・フェリカ対応の非接触ICカード関連製品の取扱いを中心とするシステム機器事業、の3部門に分かれます。競争力のあるこれらの取扱い製品に、専門エンジニアリング組織によるきめ細かな技術サポート、EMS（電子機器受託製造サービス）、半導体・電子部品の信頼性試験や環境物質分析サービスを組み合わせることにより、お客様に満足いただけるソリューションを提供しております。

※Near Field Communication：近距離無線技術の国際標準規格。ソニー規格フェリカとの下位互換性を持つ。

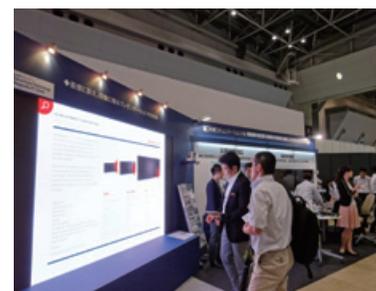
■ 電子機器事業

売上高
構成比 **5.2%**

事業セグメント業績状況

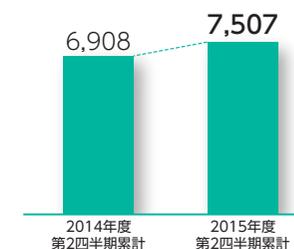
電子機器事業におきましては、業務用電子機器の顧客需要の回復により増収となりましたが、高粗利率のソフトウェア事業の不振に伴いセグメント利益は赤字となりました。

以上の結果、売上高は75億7百万円（前年同期比8.7%増）、セグメント損失は31百万円（前年同期は37百万円の利益）となりました。



2015年7月に開催された「ワークスタイル変革EXPO」に共信コミュニケーションズ(株)と(株)インフィニテックが協賛展示

売上高(百万円)



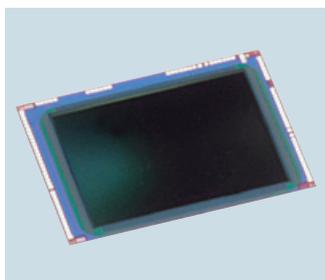
■ 半導体及び電子部品事業

売上高
構成比 **93.8%**

事業セグメント業績状況

半導体及び電子部品事業におきましては、主に海外のスマートフォン向け製品の販売が回復したことにより増収となりました。セグメント利益は、増収に加えて、前年同期のWintek社（勝華科技股份有限公司）関連貸倒引当金の影響が剥離したこともあり、増益となりました。

以上の結果、売上高は1,349億69百万円（前年同期比8.7%増）、セグメント利益は34億60百万円（前年同期比41.9%増）となりました。



スマートフォン等の携帯電話向けに採用されているソニー製イメージセンサー

売上高(百万円)



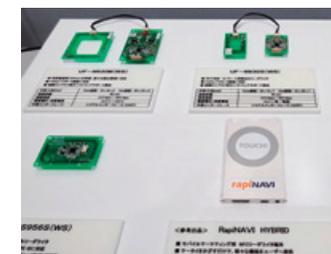
■ システム機器事業

売上高
構成比 **1.0%**

事業セグメント業績状況

非接触ICカード関連事業におきましては、電子マネー関連ビジネスが引き続き好調に推移し、売上は伸長しました。その一方で、半導体及び電子部品の信頼性試験・環境物質分析サービス事業におきましては、売上は前年並みとなりました。セグメント利益は、先行投資等により販管費が増加したことに伴い、減益となりました。

以上の結果、売上高は14億40百万円（前年同期比8.5%増）、セグメント利益は32百万円（前年同期比71.3%減）となりました。



(株)UKCテクノソリューションズ製の非接触ICカードの読み書き装置です。電子マネー決済やセキュリティ等、幅広い分野で活用されています。

売上高(百万円)

